

輪

新潟大学附属特別支援学校
学校便り 第485号
令和4年2月8日発行

一人一人が輝いたすなやま祭

校長 疋田 敦士

新潟県に初のまん延防止等重点措置が適用される中、感染拡大防止のための対策を十分に行いながら、今年度のすなやま祭をリモート配信という形で開催することができました。

ご存じのとおり、すなやま祭は当校にとって伝統と歴史があり、数ある学校行事の中でも全校の子供たちが一体となって取り組むことができる大切な活動です。当日は、各学部ともこれまでの学習の成果を生かした発表となり、様々な活動や体験を通して身に付けた技と力を、存分に発揮することができた素敵な時間となりました。リモート配信とはいえ、子供たちのやる気と一年間の成長の様子が伝わったのではないのでしょうか。

いよいよ、令和3年度も残すところ1か月余りとなりました。各学部とも、最後のまとめと次の学年・学部に希望をもってつなげる大事な時期となります。引き続き、感染対策を十分に行いながら、子供たちの学びを止めることなく、これまで以上に輝きを放てるよう、一人一人に寄り添った教育活動に取り組んでまいります。これまでと変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

いきいきとした姿！すなやま祭

特別活動部主任 栢倉 悟

今年度のすなやま祭は、ライブ配信という形での開催となりました。そのため、配信テストを繰り返し、どうしても視聴していただく方に伝わる発表になるか、試行錯誤しながら準備をしてきました。それを活かし、学部・学級で練習を重ね、それぞれが学習してきた成果を伝えるものになったかと思います。当日は、どの学部・学級の発表も、いきいきとした姿で笑顔あふれるものになりました。すなやま祭を通して、子供たちの1年間の成長を感じていただけましたでしょうか。

新しい形での開催にあたり、ご理解・ご協力をいただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



すなやま祭 各学部の様子

<小学部>

小学部みんなで一緒に「だい・せい・こう！！」

小学部3組担任 古川 雄基

小学部は、これまで学習してきたことを基に、1組「タコと6匹のシャーク〜いたずらタコに見つかるな〜」、2組「レッツゴー2組お化け屋敷！お化けパーティーによろこそ!!」、3組「3組キッチンだい・せい・こう！」を発表しました。他のクラスの発表の時に、一緒に踊ったり、掛け声や手拍子で応援したりする姿を練習の時から大切にしてきました。本番当日も温かい雰囲気の中で、どのクラスも一人一人が自分の力を発揮し、元気いっぱいステージ発表を楽しむことができました。小学部の児童が一体となり、笑顔あふれる『だい・せい・こう!!』のすなやま祭となりました。



<中学部>

中学部の思い出ぎっしり！アルティメットステージ発表！

中学部2年担任 清野 百合花

中学部のすなやま祭ステージ発表は、どの学級も、2021年の楽しかった思い出がたくさん詰まった、素敵な発表でした。中1は生活単元学習で行なった足湯クイズ。中2は生活単元学習で考えたオリジナル筋トレ&エクササイズダンス。中3は修学旅行など今年1年の思い出を振り返るオリジナルのトランプゲーム。みんなでアイデアを出したり繰り返し練習したりして取り組みました。当日は、学級の垣根を超えて一緒にダンスをしたり掛け声を掛け合ったりしながら、お互いの発表を盛り上げ、一体感のある楽しい時間を過ごすことができました。3学期も中学部みんなで楽しい思い出をたくさんつくりましょう！



<高等部>

情熱！すなやま祭

高等部3年担任 析倉 悟

高等部では、「KTB パッションストーリー2021」ということで、「体育」「職業生活」について発表を行いました。縦割りでの活動ということで、学級単位での発表ではなく、高等部として今まで学んできたことを再現していきました。「ダンス」「DCS どっぺり坂クリーンサービス」「カフェglad」「お菓子工房ハッピーレインボー」と、それぞれが学び、体験し、身に付けてきたことを、表現できたと思います。そして、グランドファイナーレでは、高等部として一体感のあるものになりました。今回は、ライブ配信での参観となりましたが、保護者の皆様にも、高等部の情熱のこもった発表を見ていただけたことと思います。ありがとうございました。

